

【平成31年度 徳島県立吉野川高等学校 学力向上実行プラン】

重点課題	重点目標	自己評価 評価指標と活動計画	他者評価 評価	学校関係者評価 学校関係者の意見	次年度の課題と今後の改善方策	
2 確かな学力の育成	(全体レベル) ① 基礎的・基本的な知識・技能を習得させ思考力・判断力、表現力等を育み、主体的に学習に取り組む態度を養い、多様な人々との協働を促す。 ② 個性の伸張を図り、専門的な知識・技術を習得させ、スペシャリストとしての基礎をつくる。 ③ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行う。 ④ 主権者意識を高める教育を推進する。 ⑤ 消費者教育（「エシカル消費」を含む）を推進する。 (下位組織レベル) ① 基礎学力の向上に向けた取組の実施 ② 各種資格取得の奨励と補習体制構築による合格率の向上 ③ 授業改善の推進 ④ 公民科をはじめとした各教科の授業やホームルーム活動、学校行事等の実施 ⑤ 各教科の授業やホームルーム活動、学校行事等の実施	評価指標 ①-1 学力向上に関する職員研修・教科会の実施 各学期1回以上 ①-2 基礎学力の定着や学習意欲の喚起を目的とした課題テストの実施 各学期1回 ①-3 学校評価アンケート ・生徒授業満足度 90%以上 ・職員授業充実度 90%以上 ・保護者学力向上・学習内容充実度 80%以上 ・基礎学力に向けた取組満足度 普通教科 80%以上 専門教科 80%以上 ・朝読週間生徒満足度 90%以上 ・授業における新聞の活用度 80%以上 ・定期考査期間中の家庭学習実施率 80%以上 ①-4 各種検定・コンクールへの積極的な受検・応募 ②-1 [農業] ・日本農業技術検定3級 受験率 100% 農業科学科, 生物活用科1年 合格率 90%以上 ・フラワー装飾・園芸装飾技能検定3級 受験率 100% 生物活用科3年 合格率 90%以上 [商業] ・全商3級1種目以上 取得者 100%以上 ・全商2級1種目以上 取得者 70%以上 ・全商1級1種目以上 取得者 30名以上 ・全商1級2種目以上 取得者 10名以上 ・全商1級3種目以上 取得者 5名以上 ・日商簿記2級合格 1名以上 ②-2 県商業教育協会主催の様々な競技会への積極的な参加 ③-1 公開授業週間の実施 各学期1回 ③-2 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った研究授業の実施 年3回以上 ③-3 「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った教科会の実施 年3回以上 ④-1 主権者教育に関するホームルーム活動や学校行事の実施 年3回以上 ④-2 「政治や選挙への関心が高まった」と回答した生徒 80%以上 ⑤-1 消費者教育（「エシカル消費」を含む）に関する学校行事の実施 年3回以上 ⑤-2 「エシカル消費を身近なものと感じることができる」と回答した生徒 70%以上	評価指標の達成度 (所見)	評価 評定 総合評価		
		活動計画 ①-1 学力向上委員会において取組の検証を行う。 ①-2 4月に「高校生のための学びの基礎診断」に準じたテストを、9月と1月に学校独自のテストを実施する。 ①-3 生徒・保護者・職員を対象とした学校評価アンケートを実施する。 ①-4 掲示物等での案内及び個別の声かけ等で、各種検定・コンクールへの受検・応募を促す。 ②-1 資格試験の実施に関して、生徒への周知を徹底する。また、取得率向上に向けて、補習体制を強化する。 ②-2 実施計画書に基づいて実施する。 ③-1 計画に基づいて実施する。 ③-2 研究授業を実施し、研究協議を通して授業改善を図る。 ③-3 公開授業週間後に、教科会を開き情報交換、情報共有を図る。 ④-1 主権者教育指導計画に基づいて実施する。 ④-2 生徒を対象としたアンケートを実施する。 ⑤-1 事業計画書に基づいて実施する。 ⑤-2 生徒を対象としたアンケートを実施する。	活動計画の実施状況			

【備考】 評価における「評定」の基準】 A：100%達成 B：80%以上達成 C：80%未満～70%以上達成 D：70%未満～60%以上達成 E：60%未満達成